



奈良の革靴メーカー、ORIENTAL SHOES が ファクトリーショップを12月2日にオープン



奈良で革靴製造を手掛けるオリエンタルシューズ株式会社（本社：奈良県大和郡山市、代表取締役社長：松本正剛 以下、オリエンタルシューズ）は、2023年12月2日（土）本社・工場の一角に「ORIENTAL SHOES FACTORY SHOP」をオープンいたします。

オリエンタルシューズは、1947年に奈良県大和郡山市で創業し、革靴を製造してきた会社です。歴史的にはビジネススタイルの革靴が長いのですが、現在は靴専門店や百貨店、セレクトショップなど広い販路に、ドレスシューズからスニーカーまで多岐にわたる靴の製造・卸販売をしています。

ファクトリーショップでは、自社のオリジナルブランド、「ORIENTAL」「TOUN」「MIDFOOT」をメインに取り扱いし、靴下やシューケア用品など足元にまつわる商品を販売していきます。

■取扱商品について

ORIENTAL

「革靴を日常に」というビジョンのもと、伝統的な製法の革靴をユニセックスで展開するブランド。素材やクオリティに妥協をしないこと、硬さで履くことが苦痛にならないこと、を靴作りの哲学とし、世代や性別、趣味嗜好にとらわれない革靴の普及を目指しています。価格は税込4～7万円。

ORIENTAL



<https://oriental-shoemaker.com/>

TOUN

「New nostalgic 時代を経ても、どこか懐かしい、でも新しい」をコンセプトに奈良で作ることにこだわったスニーカーブランド。ブランド全体のプロデュースを奈良県東吉野村のデザインオフィスが、プロダクトデザインを奈良県出身のグラフィックデザイナーが、スニーカー製造をオリエンタルシューズが、奈良に関わりの深い三者がそれぞれ専門的な立場から協働して生まれました。

4デザインで4カラーをメンズ・レディスで展開、価格は、税込22,000円。

TOUN



<https://toun-nara.jp/>

MIDFOOT

歩くの革命を起こす新シューズ「MIDFOOT」は、誰もが日常的に使うことのできる、新しいタイプのシューズです。

特殊形状のソールが理想的な歩き方をサポートするうえ、リカバリーシューズにもなります。ユーザーの健康的な毎日に貢献できるような靴を目指し、開発しました。メンズ・レディースの展開で価格は税込22,000円～。



<https://midfoot-advance.jp/>

OTHER ITEMS

靴下やシューケア用品は自社ブランドに親和性の高いものをセレクト。

靴下は地元奈良で製造を手掛ける3つのブランドを展開し、シューケア用品は革靴やスニーカーの特性に合ったアイテムを厳選して取り揃えました。

今後も靴下やシューケア用品のみならず、足元に因んだ商品を取り揃えていく予定です。



■EAT IN

店内には、ゆったりと寛いでいただけるよう、イートインスペースを併設しました。コーヒー・紅茶・ジュースなどのお飲み物、焼き菓子・チョコレートなどのお菓子を販売しております。

「NAKAYAMA COFFEE」と作った”オリエンタルブレンド”やオーガニックのスパークリングジュース、フェアトレードのチョコレートなど、こだわったものを少しずつご用意しております。



■なぜ奈良の地にショップを開いたのか

創業して76年間、製造と卸販売を中心に事業を行ってきた会社が、なぜ自分たちのものづくりをする場所で初めてのショップを開いたのか。

オリエンタルシューズは戦後、松本常雄によって創業されました（当初は松本工業所）。もともと草履の製造が盛んであった奈良県大和郡山市は、戦後の復興と高度経済成長によって革靴需要が高まり、革靴製造へのシフトが進みました。膨らむ需要に応えるため、最新の設備を導入したり、効率よく製造できる技術を取り入れ、安価に大量生産することで社会を支える一役を担ってきました。最盛期では200人以上の従業員を抱え、製造に勤しんでいました。

そんな長く卸販売のスタイルが根付いていた会社が、小売りをしていくことは、考え方や業務の落差が大きく、ハードルが高いことでした。

潮目が変わったのは、自社ブランドのブランディングを始めた頃です。

アジアの安価な製品が市場を席卷する中、価格ではかなわなくなった日本製の靴。ブランディングで自社の商品に付加価値をつけることに活路を見出しました。

ブランディングをしていく中で、消費者とのコミュニケーションが重要になり、ポップアップストアやECサイトでの販売を通して、消費者との接点が増えてきました。とはいえ、まだまだ取り扱い店舗数が少ない中で決まって直面する課題は、「実際に靴を見て試せる場」でした。

そこで小売に対する免疫ができてきた今ならと思い、店舗出店の計画を立てました。

都心部への出店も考えましたが、お客様が購入される現場をすぐそばで感じる事が、ものづくりへの姿勢を変え、より良い製品へと繋がると考えファクトリーの一角にショップを開くことになりました。

お客様に実際に商品を試していただき、安心して購入していただく場所を作りたい。物作りに込めた想いや考えを発信する場所を作りたい。そして「足元から皆様の暮らしに貢献する」というコーポレートミッションをより一層、実現したい。

そんな想いでファクトリーショップを運営していきます。



■本リリース及び画像データ

以下よりダウンロードいただけます。

<https://www.dropbox.com/sc/fo/eiocfxlrm3uurvj9x9tea/h?rlkey=yjbpfcf0yxqhhdpagyfl0lrinp&dl=0>

■店舗概要

ORIENTAL SHOES FACTORY SHOP

開業日： 2023年12月2日（土）

住所： 〒639-1042 奈良県大和郡山市小泉町2475-2

電話： 0743-55-1113

営業時間： 火～土 10：00～18：00（日・月・祝 定休日）

業態内容： シューズ、服飾雑貨の販売

Webページ： <https://www.oriental-shoes.co.jp/factory-shop/>

■COMPANY

オリエンタルシューズ株式会社

〒639-1042 奈良県大和郡山市小泉町2475-2

TEL.0743-55-1111（代表） FAX.0743-55-1115

URL： <https://www.oriental-shoes.co.jp>

■CONTACT

オリエンタルシューズ株式会社 営業部 担当：松本英智 TEL.0743-55-1113 e-matsumoto@oriental-shoes.co.jp